

予 算 要 求 資 料

令和4年度5月補正予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第9・10弾）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

商工労働部 商工・エネルギー政策課 経済・雇用再生室 電話番号：058-272-1111（内4701）

c11351@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 12,563,741 千円（現計予算額： 6,161,319 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	6,161,319	5,853,254	0	0	0	0	308,065	0	0
補 正 要求額	12,563,741	10,050,992	0	0	0	0	628,187	0	1,884,562
決定額	12,563,741	11,752,288	0	0	0	0	628,187	0	183,266

2 要 求 内 容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県からの営業時間短縮要請等に全面的にご協力いただける飲食店等に対して協力金を支給するもの。

今般、まん延防止等重点措置区域の指定に伴い、営業時間短縮要請等を要請する42市町村の飲食店等に対する所要額を計上するもの。

(2) 事業内容

【要請期間】

- ・第9弾 1月21日から3月6日まで(45日間)
- ・第10弾 3月7日から3月21日まで(15日間)

【支給要件】

県の営業時間短縮要請開始日以前に開業しており、営業実態がある事業者。以下の要件を満たす飲食店等が支給対象。なお、いずれも、同一グループの同一テーブルでの5人以上の会食は避けること。

- ・第9弾
営業時間を5～20時の間に短縮、酒類の提供は終日停止
- ・第10弾
第三者認証店
①営業時間を5～20時の間に短縮、酒類の提供は終日停止
②営業時間を5～21時の間に短縮、酒類の提供は11～20時
非認証店
③営業時間を5～20時の間に短縮、酒類の提供は終日停止

<対象地域：全42市町村>

<支給対象店舗数(想定)：9,184店舗>

【支給額】

1店舗1日あたり以下の額を支給する。

- ・第9弾
中小企業：3万円～10万円
大企業：売上減少額×0.4(上限20万円)
- ・第10弾
①③
中小企業：3万円～10万円
大企業：売上減少額×0.4(上限20万円)
②
中小企業：2.5万円～7.5万円
大企業：売上減少額×0.4(上限は、20万円又は1日あたり売上高×0.3のいずれか低い額)

(3) 県負担・補助率の考え方

国(地方創生臨時交付金)80%、県15%、市町村5%

(4) 類似事業の有無

有(岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金第1～8弾)

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	12,563,741	支給要件を満たす事業者に対して交付
合計	12,563,741	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、県が営業時間短縮要請（1/21～3/21）を行った飲食店等が期間内の営業時間短縮等に協力いただくこと。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

対象事業者への協力要請は、緊急的に行う県からの任意の要請であり、指標設定等は困難。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域や業種を限定して実施する事業であり、必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 単年度事業

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】